NEWS RELEASE

２０２６年１１月１７日

１１月２０日（金）から募集開始

京王アカデミープログラム

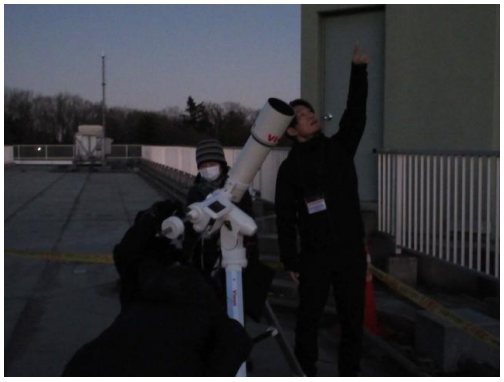
「親子で見よう！星空観察会」を２０２７年１月１６日（土）に開催します！

コスモプラネタリウム渋谷“癒しの星空解説員”による講義も実施

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、取締役社長：都村　智史）は、沿線での学びの機会を提供する「京王アカデミープログラム」の一環として、小学４～６年生のお子さまと保護者（２名１組）を対象に、**２０２７年１月１６日（土）に「親子で見よう！星空観察会（以下、「本プログラム」）」を高尾の森わくわくビレッジにて開催します**。

本プログラムは、前回に引き続き今回も**「コスモプラネタリウム渋谷」の“癒しの星空解説員”永田（ながた）　美絵（みえ）氏による月や星空の解説、天文現象に関する分かりやすい講義を実施**します。また、**クラフトキットを組み立てて完成させる、ミニ天体望遠鏡作り体験（持ち帰り可）や、観察用の天体望遠鏡をつかった天体観察**を行うことができます。

本プログラムを通じて、お子さまの天文・宇宙に対する興味・関心を喚起し、学びや成長のきっかけを提供します。



≪前回の観察会の様子≫



≪永田　美絵氏≫

本件のポイント

① 「京王アカデミープログラム」として、２０２７年１月１６日（土）に**「親子で見よう！星空観察会」を高尾の森わくわくビレッジにて開催。**１１月２０日（金）から参加者の募集開始。

② **「コスモプラネタリウム渋谷」の“癒しの星空解説員”永田　美絵氏による当日見える星空の解説や天文現象に関する講義**を実施。また、**クラフトキットを組み立てて完成させるミニ天体望遠鏡作り体験や観察用の天体望遠鏡での天体観察**を行うことができる。

③ 本プログラムを通じて、お子さまの天文・宇宙に対する興味・関心を喚起し、学び・成長のきっかけを提供。

１．プログラム概要

（１）名　　称　親子向けイベント「親子で見よう！星空観察会」

（２）開催日時　２０２７年1月１６日（土）１４：１５～１９：１５　※雨天決行

（３）場　　所　高尾の森わくわくビレッジ
（京王線・ＪＲ中央線 高尾駅北口から西東京バス１５分）

（４）協　　力　コスモプラネタリウム渋谷

（５）ｽｹｼﾞｭｰﾙ

時　間	内　容
14：15～	高尾駅北口集合　高尾の森わくわくビレッジへ移動
15：10～16：10	永田氏による当日見える月や星座などの講義
16：10～17：10	天体望遠鏡クラフトキットを組み立て、使用方法など
17：30～19：00	組み立てた天体望遠鏡で月の観察（観察用天体望遠鏡も設置予定）
19：00～19：15	アンケート
19：15～	現地解散

※雨天の場合は、星空観察を宇宙や天体の話、親子で楽しむ星空クイズなどに変更します。
※当日の天候等により終了時刻が変更になる場合があります。

（６）対　　象　小学４年生～６年生と保護者（２名１組）

（７）参 加 費　１組　１，０００円（税込み）　※現地までの交通費は参加者負担となります。

（８）定　　員　２０組４０名　※応募多数の場合は抽選となります。

（９）募集期間　１１月２０日（金）１１：００～１２月１６日（水）１７:００

（10）応募方法　京王ホームページ　京王アカデミープログラム
（https://www.keio.co.jp/keioacademy/）応募フォームからお申し込みください。
※当選の方のみ、２０２６年１２月１８日（金）１７時ごろまでに当選通知メールをお送りします。
※参加費は、当日会場にてお支払いいただきます。
※ご応募いただいたお客さまの個人情報は、当選通知およびイベントに関する連絡以外の目的で使用することはありません。



≪天体望遠鏡クラフトキット≫



≪観察用天体望遠鏡イメージ≫



≪観察できる月のイメージ≫

２．お客さまのお問い合わせ先

京王電鉄広報部　京王アカデミープログラム担当

ＴＥＬ．０４２－３３７－３１０６（平日１０：００～１８：００）

【参考１】「京王アカデミープログラム」について

当社では、「京王アカデミープログラム」として、京王沿線地域の多様で豊かな文化資産を活用し、沿線の大学・団体などとの連携による「文化（歴史・文学・音楽・美術・自然・科学など）」・「教育」・「子育て」に関する『学びプログラム』を定期的に実施しています。沿線の文化資産に触れる機会を創出するとともに、学び・成長のきっかけを提供することで、沿線での幸せな暮らしへとつなげていくことを目指します。

【参考２】永田 美絵氏について



「コスモプラネタリウム渋谷」チーフ解説員／株式会社東急コミュニティー天文博物館五島プラネタリウムを経てコスモプラネタリウム渋谷でチーフ解説員として日々宇宙を語っている。ＮＨＫラジオ第一「子ども科学電話相談」の天文・宇宙関連を担当。東京新聞連載「星の物語」を執筆中。「星と宇宙のふしぎ１０９」「太陽系のふしぎ１０９」偕成社、「カリスマ解説員の楽しい星空入門」筑摩書房、「星座と神話大じてん」など多数出版。

【参考３】高尾の森わくわくビレッジについて



京王ユース・プラザ㈱がＰＦＩ方式により運営している子どもから大人までご利用できる宿泊可能な体験型学習施設です。

都立八王子高陵高校の跡地に、高校の建物をそのまま再利用し、２００５年４月にオープンしました。緑豊かな環境の中、人々が自然とふれあいながら家庭や学校では体験できない学びの喜びを発見できる場をめざす施設です。

ＵＲＬ：https://www.wakuwaku-village.com/